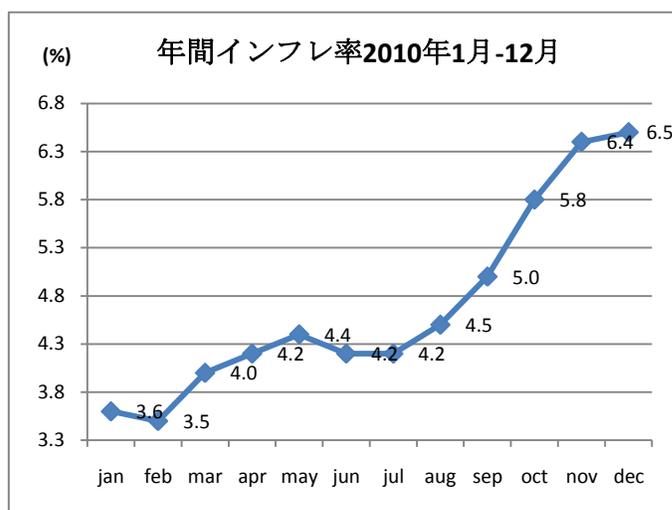
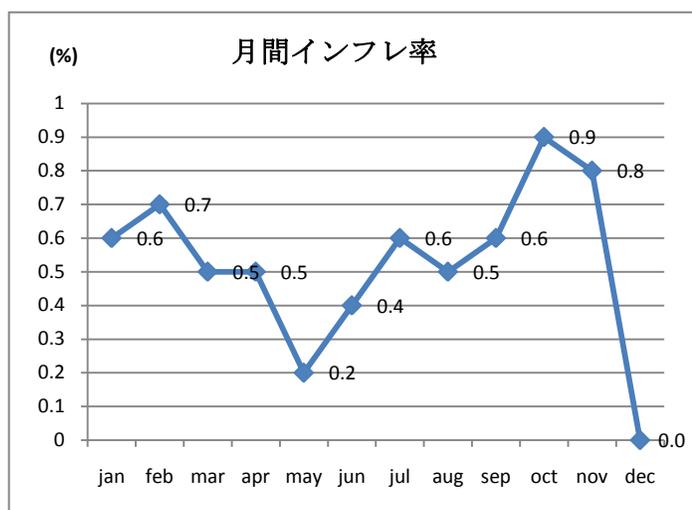


2010年12月経済統計（出典:ホンジュラス中央銀行）

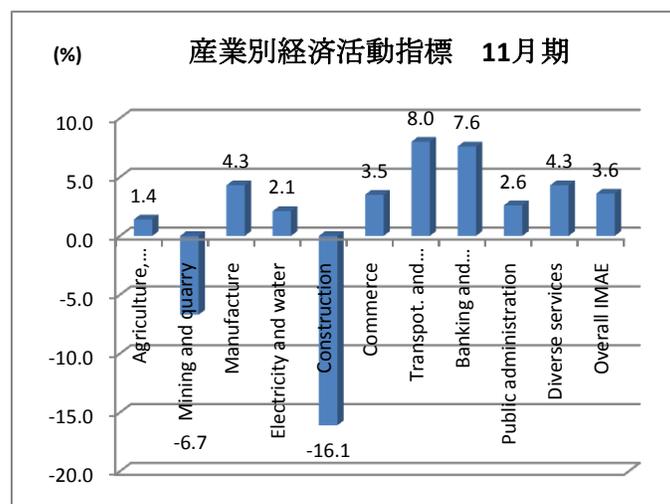
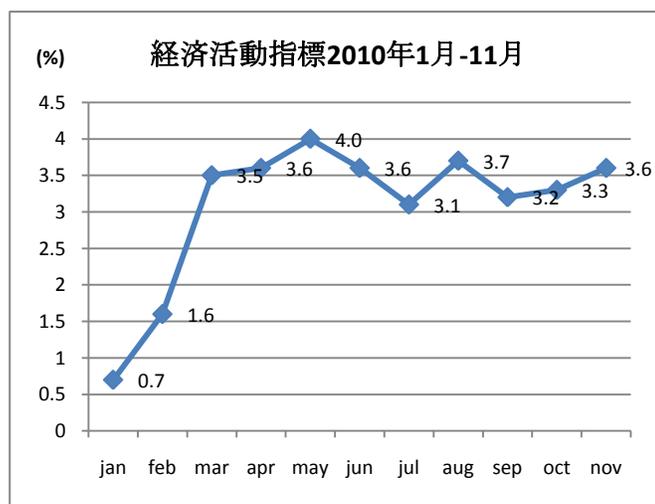
1. インフレ率

2010年の年間インフレ率は6.5%であった。



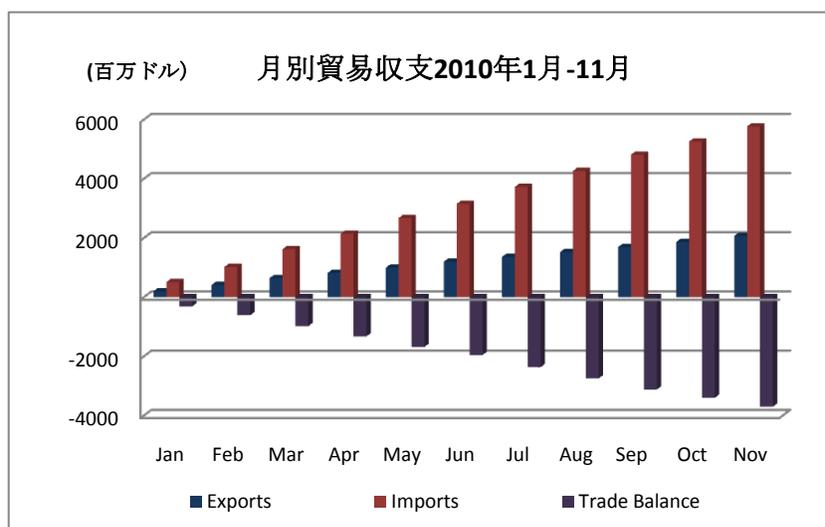
2. 月間経済活動指標

10年11月期の経済活動指標は3.6%で、3.5%のマイナス成長を記録した昨年同期を大きく上回った。分野別では、農林水産業1.4%、運輸・通信8.0%、貿易3.5%、製造業4.3%と各々前年同期比増となった。これは、米国の農産物品、マキア製品に対する高い需要、貿易の増加、及び携帯電話業界の活況に起因する。他方、建設業は16.1%減、鉱工業は6.7%減と引き続き大幅に落ち込んでいる。これは、住宅建設需要の減少による。



3. 貿易収支

1月－11月期の輸出額は、20億7,100万米ドル。主に、コーヒー、衣料品を輸出。1月－11月期の輸入額は、57億7,100万米ドル。主に消費財、燃料を輸入。貿易赤字は、36億9,900万米ドル。



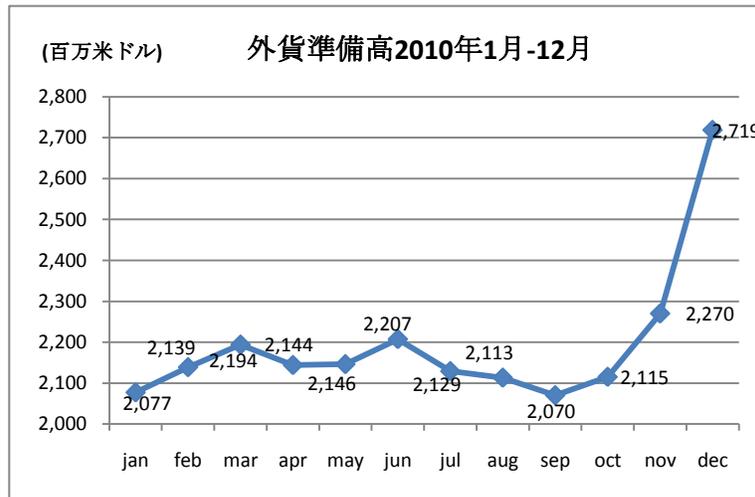
4. 本国送金

11月期の本国送金額は2億1,970万米ドル。1月－11月期本国送金累積額は、23億1,100万米ドル。米国内の高い失業率にもかかわらず、送金累積額は想定以上に早く回復している。



5. 外貨準備高

12月期の外貨準備高は、27億1,900万米ドルとなった。2010年における最高値であり、12月期に約5億ドル増加したことになる。



6. 銀行流動性

12月期のレンプラによる流動性資金総額は、21億9,000万米ドル、外貨による流動性資金総額は10億7,000万米ドルであった。

